

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌菊水校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動に合わせた環境設定をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	ビルの2階部分のテナントであり、エレベーターもない為、バリアフリーにはなっていない。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPからブログで公表している。毎月通信を発行している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は行っていないが、法人内において定期的に事業所の運営状況の評価を行っている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			支援の工夫に関する研修や、勤務年数や役職に応じた研修体制を整えている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			年1回児童の状況に関するアセスメントシートの更新を基本とし、その項目を基に個別支援計画更新のタイミングで確認、保護者様へ聞き取りを行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			支援担当が変わる際には担当同士で引継ぎを行い、ミーティングでも共有している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝のミーティングを行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			○	児童発達支援管理責任者の参加を基本としているが、事前に支援担当職員と支援の状況を共有している。今後支援担当職員も参画していく。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象者がいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	送迎時や電話、訪問などで関係機関との連携を図っていく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			対象者がいないが該当ケースがある際には対応していく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターや保健所、相談支援事業所などと連携を図っている。連携した内容について、職員へもこまめに共有していく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	児童の状況やニーズを見た上で、関係機関に協力を打診し、交流の機会を検討していく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後参加できるよう調整していく。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者様が来所された際には支援後直接お伝えし、来所がない場合は連絡帳にてお伝えしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	支援内容のお伝え時や、計画更新のアセスメントの際などに個別では行えている。それ以外の時間においても、別途時間を設けて実施をしていく
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後保護者同士の集まりを企画していく。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月保護者様に向けた通信を発行している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	イベントについては、利用している児童以外にも体験などの形で参加可能となっている。実施予定・実施後のイベントについてHP・ブログなどで積極的な発信を行っている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			対象者がいない。食品に係るイベント時には保護者様に確認を行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024 年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌菊水校

保護者等数（児童数）：40

回収数：36

割合： 90%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	3	0	狭い・やりにくいという感想はないです。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	32	3	1	ぎりぎりの人数で切り盛りしているのが伝わります。 →指導員の人数が増えたので、少し余裕ができています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	16	4	内部までよく見たことがないので、わかりません。 建物の痛みが酷い。タイルが割れていて壁が崩れそうです。 ビルの階段が急で、エレベーターがあると助かると思いました。 →ビル管理会社にも伝えていますが、改善は難しそうです。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	35	1	0	話し合いの下、学習内容を組んでいただいています。 →ニーズに合わせた支援を継続していきます。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	34	2	0	こどもの調子・気分に合わせて内容を考えていただいています。 →研修や他校見学などを取り入れて、新しい活動を提示できるよう工夫していきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	17	14	1時間の中では難しいと思います。 学校以外の場所でしか会えない友達を作れていいと思います。 →多くはありませんが、イベントなどで他児童とかかわる機会を設けています。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	34	2	0	問題ありません。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	36	0	0	こどもの体調などについても伝達できていると思います。 →できるだけその日の体調を共有し、支援内容を考えています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	3	1	送迎時に学習内容などを伝えていただいておりますが時間が限られます。 年に数回話し合いを設けていただいております。 →継続していきます。

	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	14	19	父母会の存在は知らないし参加したこともないです。 保護者同士の連携は望んでいないので、このままで。 仕事の関係上参加が難しいです。 →保護者様のご希望が多ければ考えていきたいと思えます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	27	9	0	苦情を出したことがないのでわかりません。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	2	0	問題ありません。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	32	4	0	問題ありません。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	35	1	0	問題ありません。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	11	0	特にマニュアルを見せてもらってはいませんが、お手紙などで知らせてもらっています。 →マニュアルを掲示するなどしてお知らせする。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	14	4	やったことがないと思う。 →訓練は定期的に行っているが、できる時間帯が限られており、参加人数も少ないため、周知するようにする。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	27	9	0	勉強がメインになるので、ワクワクしていくわけではないが、嫌がっていることはない。 →楽しみに通っていただけるよう、今後も支援内容を工夫していきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	33	2	1	いつもありがとうございます。 できる限りのことをしていただいていると思います。送迎ありきで利用を始めたが、なくなってしまうのは残念。 →送迎に関しては徐々に減らしていく予定なので、ご家庭に協力を仰いでいきたいと思えます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。